



小さな命にもやさしい、ダイキンの空気。

おなかの中の赤ちゃんは、必要なものすべてをお母さんからもらいます。もちろん空気もそのひとつ。妊娠中の母さんが空気の汚れやニオイに敏感になるのも、小さな命への思いやりからかもしれません。2つの命を育むものだから、安心できる快適な空気にダイキンはこだわります。例えば、環境ホルモンや室内空気汚染といった問題は「光触媒」を使った空気清浄技術で、夏の冷房による身体の冷え過ぎには「さらら除湿」で、気になる空気に応えます。生まれる前から身近で大事な空気のこと。ダイキンは、あなたの頼れる空調のパートナーです。

人は空気と生きていく  
空調のダイキン

●ホームページで話しましょう。もっと気になる空気の話。  
<http://www.daikin.co.jp>